

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 アンケート期間:令和 6年 2月

事業所名 あしたも笑顔 北綾瀬

保護者等数(児童数)7名 回収数6名 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	0		指定基準以上のスペースは確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	0		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0		営業中は換気の徹底と空調管理を行い、営業終了後に必ず事業所の掃除と消毒を行い清潔に保っております。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6	0	0	0		個々のニーズに沿った計画が作成出来るように努めております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	0		季節ごとにイベントを開催する等、児童に楽しんでいただけるよう努めております。

	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	0	3		現在は交流の機会を設けておりません。感染状況等を鑑み、機会を設けていくことを検討いたします。
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	0		ご契約時に説明を行うとともに、変更があった際は都度ご連絡させていただいております。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	6	0	0	0		計画書の発行および更新時にご説明させていただいております。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	3	1	0	2		ご家庭内での困りごとや対応方法への疑問が生じた際は、ご相談ください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6	0	0	0		課題等ありましたら共有し、一緒に考えて行きましょう。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0	0		年に1回の個別面談以外でも、ご相談事があった際には面談をさせていただいております。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	0	1	3		現在は行っておりません。皆様からの要望の聞き取りを行い、保護者会の開催等を検討してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	0	0	0		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	0	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	0	0	1		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6	0	0	0		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	5	0	0	1		マニュアルをホームページに掲示しております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	0	0	1		毎月1回開催しております。

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	0		
	23	事業所の支援に満足しているか	6	0	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)令和元年度

公表:令和 6年 3月 アンケート期間:令和 6年 2月

事業所名 あしたも笑顔 北綾瀬

保護者等数(児童数)17名 回収数 13名 割合 76.47%

		チェック項目	評価				主なご意見(抜粋)
			はい	どちらとも いえない	いいえ	記入無し 等	
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	0	0	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	0	0	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	5	0	0	・玄関は階段になっているが仕方ないと思う。 A ご利用者様の状況に応じてスロープ等使用しています
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	12	1	0	0	
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	11	2	0	0	・クリニックの療育で行った事を共有し参考にしていたり苦手な塗り絵に挑戦してくれてありがたい。 A. 定期的に職員が話し合い保護者とも連携を図り様々な事に取り組んでいければと思っています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	8	2		・実際には難しいと思います。 A 定期的に児童館へ行く機会を増やせばと思っています。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	0	0	0	・出来た事と課題を保護者とスタッフとで共有出来ている。 A 今後も保護者との連携を密に行いそれぞれの児童に合ったサポートを行います。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2	0	0	家庭外での様子など、気付きを教えてもらっている A 今後も保護者との連携を密に行いそれぞれの児童に合ったサポートを行います。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	5	5		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3		0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1	0	0	

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	0	0	
	14	個人情報に十分注意しているか	12	1	0	0	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3	0	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	0	0	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疲れやすくなっている為</li> <li>・学校の連絡帳に下校後のデイサービス名を書く欄があり【あしたも笑顔】と書くと言いで書いた所を指さす。</li> <li>A 児童の成長に応じた活動内容を考え、楽しみながら来所してもらえる様心掛けていきます。</li> </ul>
	18	事業所の支援に満足しているか	13	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の課題(取り組み)を本人に提示・選択出来るように手法を変更してから落ち着いて取り組んでいる。</li> <li>A 今後も自分で出来る事を増やし、満足していただける取り組みを行っていきます。</li> </ul>

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。